

2026年12月期 第2四半期(中間期)

決算ハイライト

Investor Relations
Presentation

証券コード
5819



CANARE

カナレ電気株式会社

www.canare.co.jp



目次

1. 連結業績サマリー
2. 決算概要
3. セグメント別売上高
4. 海外拠点別売上高の増減分析
5. 製品分類別の増減分析
6. 営業利益の増減分析
7. 連結財政状態
8. 業績予想
9. 株主還元

連結業績サマリー

売上高

過去最高

6,638 百万円



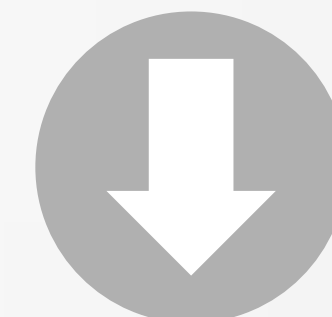
営業利益

889 百万円



経常利益

929 百万円



(注)矢印は前年同期比

決算概要

国内売上は、放送市場向けが前年同期を下回ったものの、電設市場向けは堅調に推移しました。海外売上は、米国・韓国・欧州などでの増収と円安の影響により増収となり、連結売上高は前年同期を上回りました。

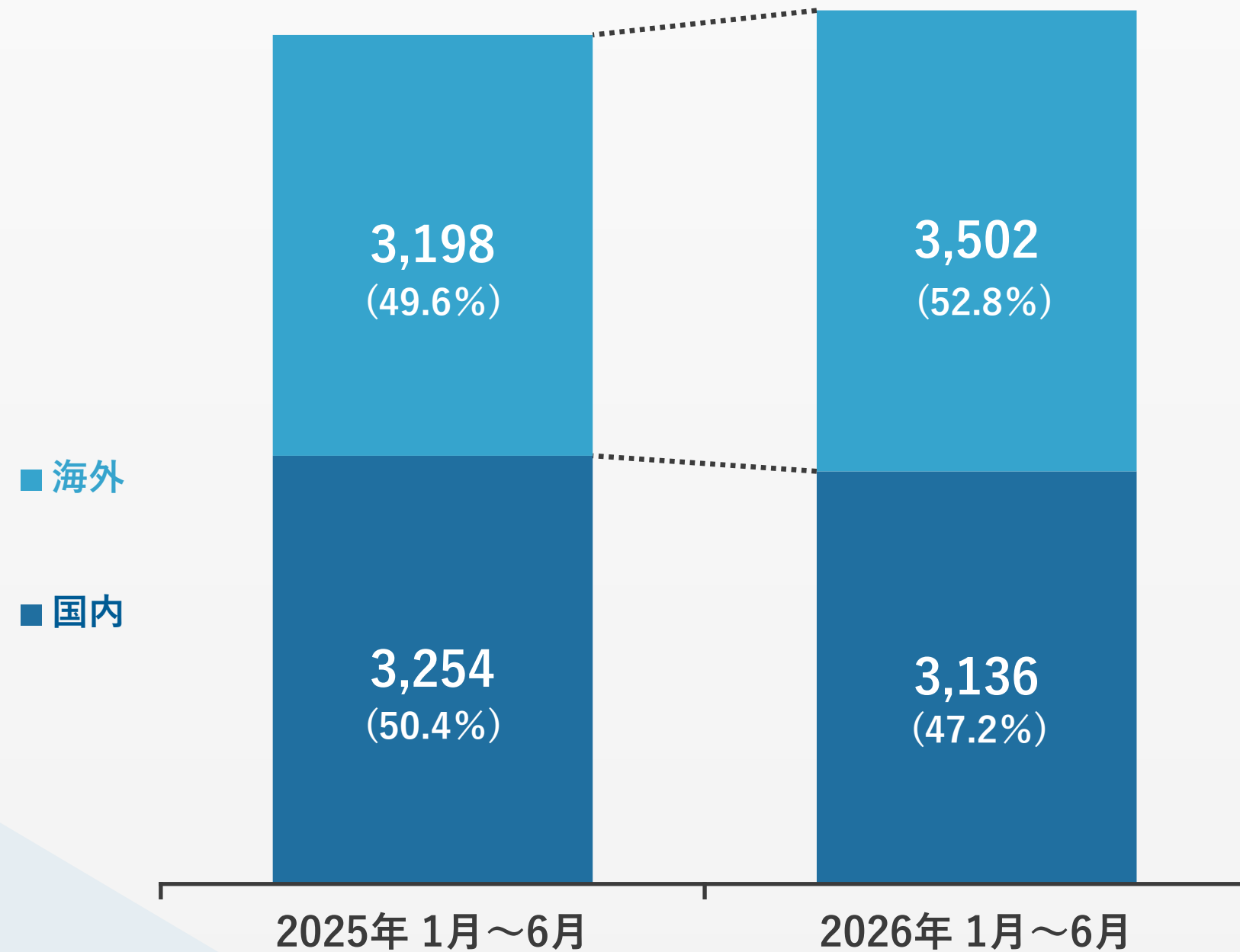
(単位百万円、百万円未満切捨て)

	2025年12月期 中間期実績	2026年12月期 中間期実績	前年同期比増減	
			金額	率
売上高	6,452	6,638	186	2.9%
営業利益	893	889	△4	△0.4%
経常利益	933	929	△4	△0.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	646	635	△11	△1.8%

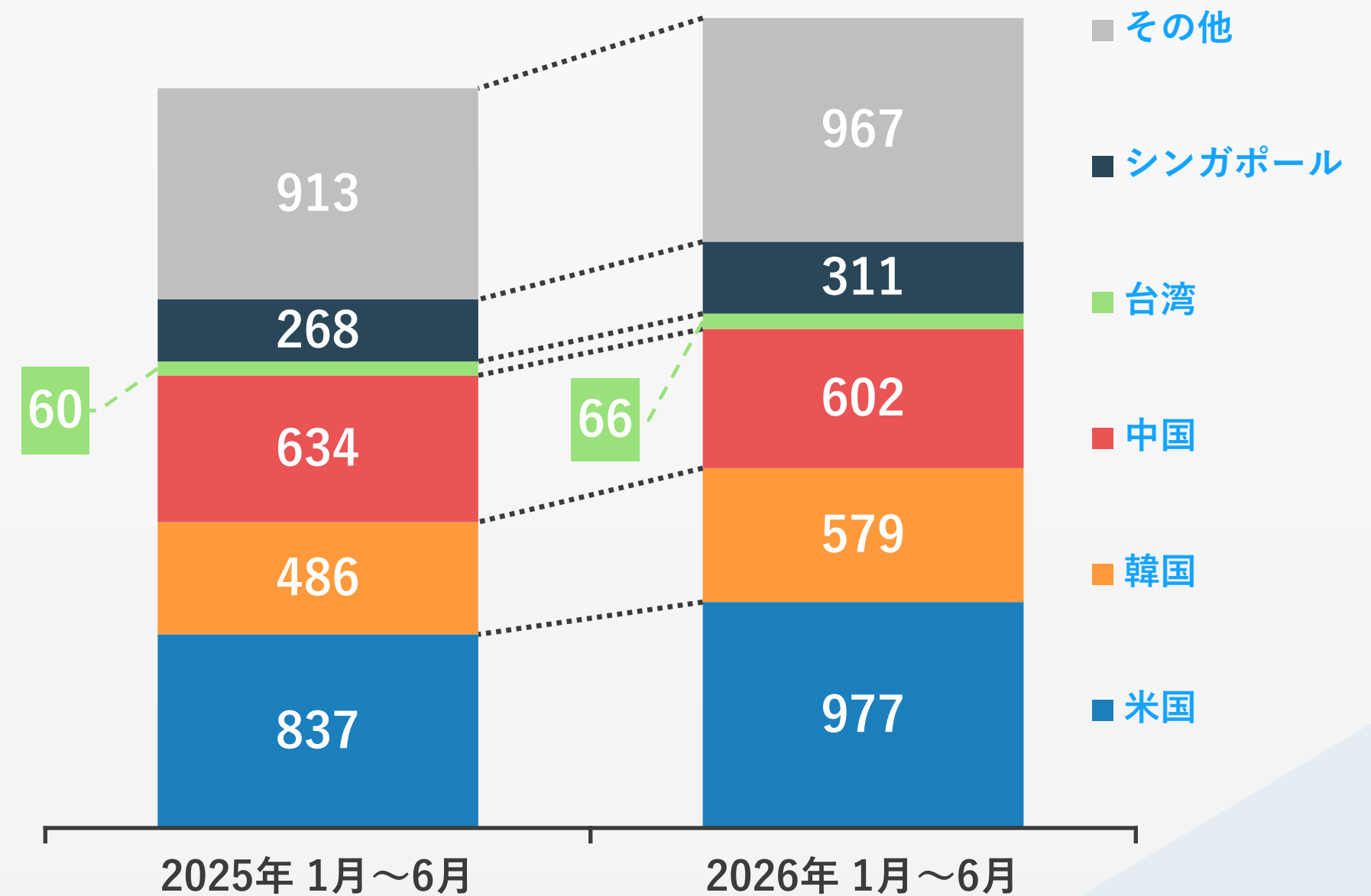
セグメント別売上高

(単位百万円)

国内海外売上高



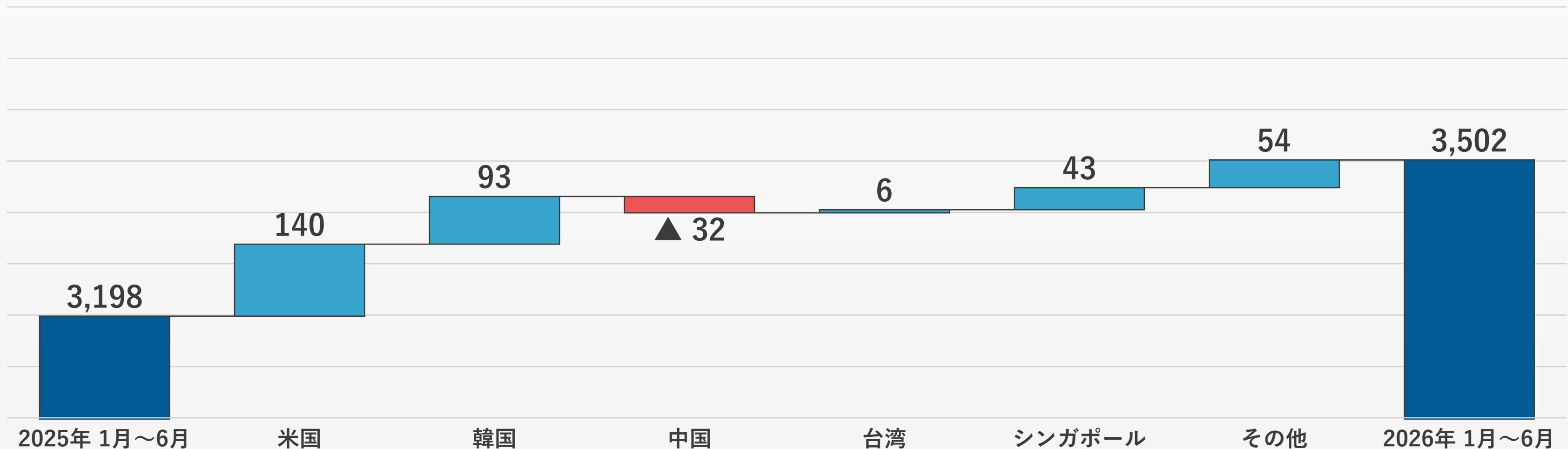
海外拠点別売上高



海外拠点別売上高の増減分析

(単位百万円)

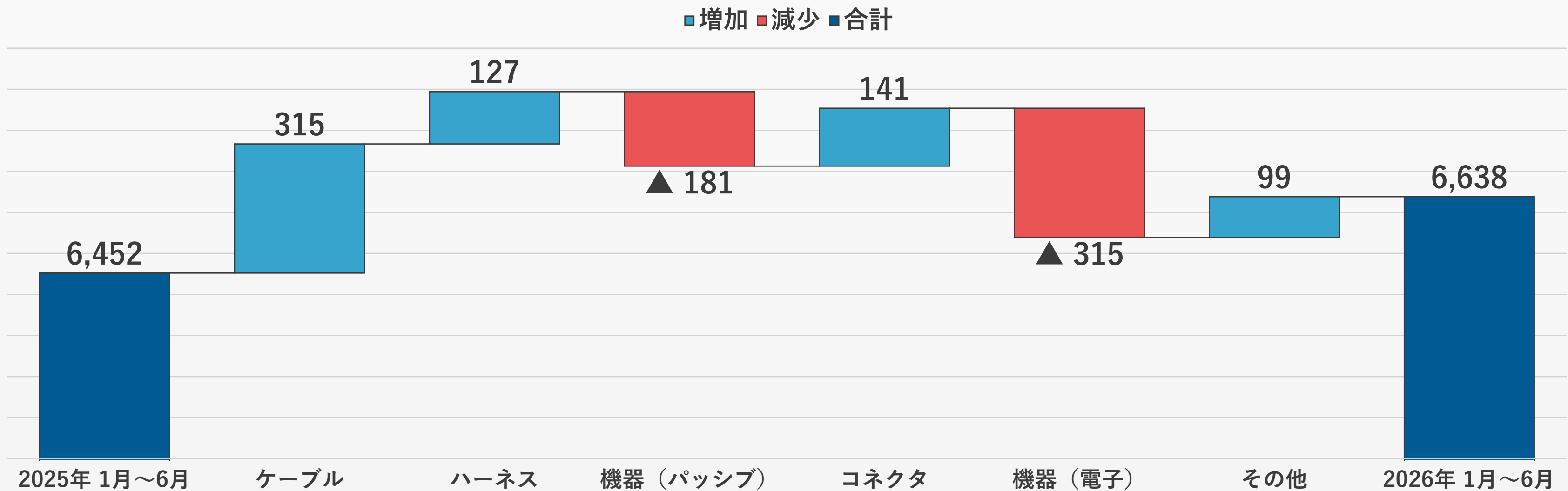
■増加 ■減少 ■合計



対前年増減 304百万円

製品分類別の増減分析

(単位百万円、百万円未満切捨て)

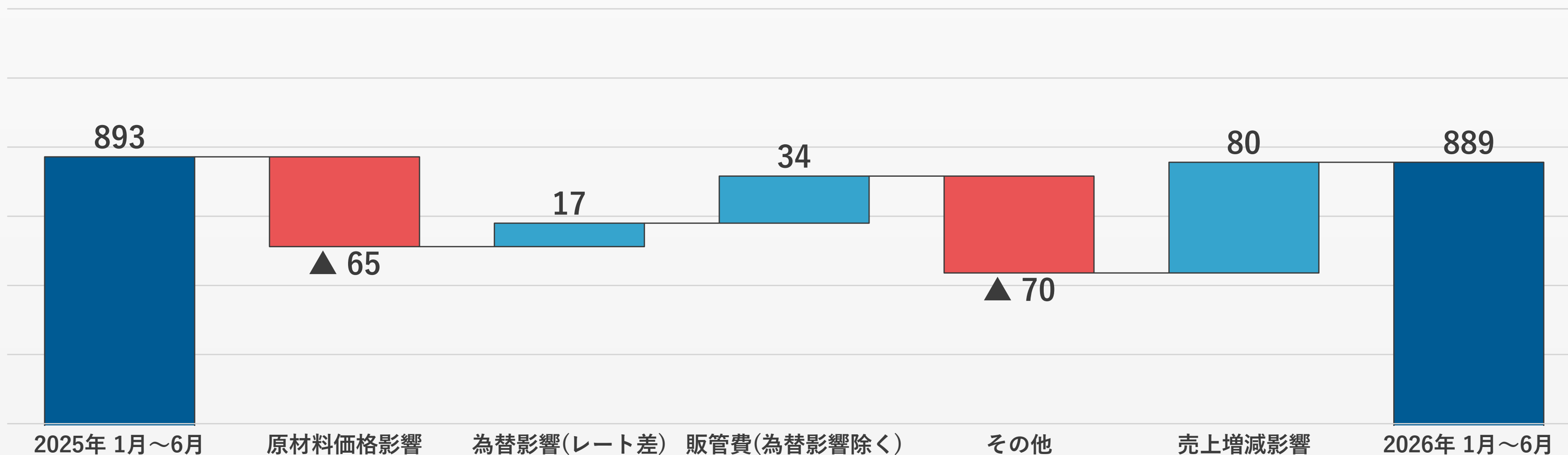


対前年増減 **186百万円**

営業利益の増減分析

(単位百万円、百万円未満切捨て)

■増加 ■減少 ■合計



対前年増減 △4百万円

連結財政状態

親会社株主に帰属する中間純利益計上による利益剰余金の増加や、為替換算調整勘定の増加により、純資産合計は増加しました。

		(単位百万円、百万円未満切捨て)			
		2025年12月期 中間期実績	2026年12月期 中間期実績	前年同期比増減	
				金額	率
総	資 産	21,075	21,279	204	1.0%
純	資 産	19,048	19,611	563	3.0%
自 己 資 本 比 率		90.4%	92.2%	-	1.8%
1 株 当 た り の 純 資 産		2784.46(円)	2858.59(円)	74.13(円)	2.7%

業績予想

当第2四半期連結累計期間における中東情勢の影響は、中東向け出荷の遅延などの影響はありましたが限定的でした。しかしながら、現時点で中東情勢の行方、業績への影響度は不明であり、直近に公表されている業績予想からの修正はございません。

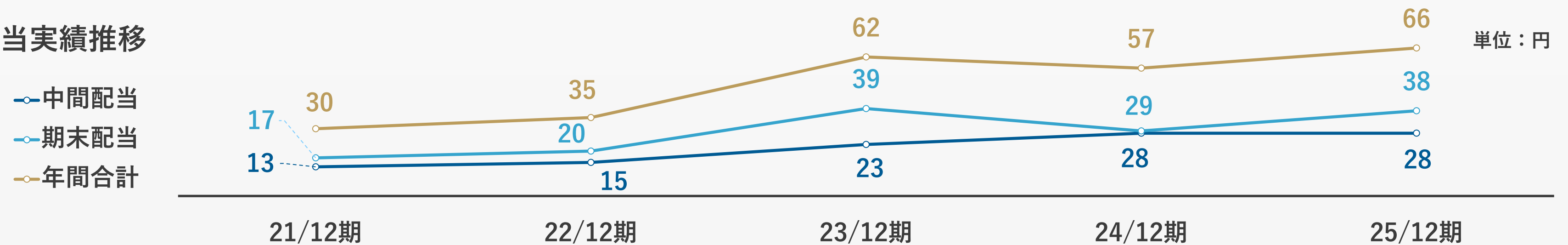
(単位百万円、百万円未満切捨て)

	2025年12月期の 連結業績	2026年度12月期の 連結業績予想	前年同期比増減	
			金額	率
売上高	13,114	13,200	86	0.6%
営業利益	1,582	1,480	△102	△6.4%
経常利益	1,677	1,630	△47	△2.8%
親会社 に 帰属する 当期純利益	1,200	1,180	△20	△1.7%
1株当たり当期純利益	175.74(円)	172.68(円)	△3.06(円)	-

株主還元

12月期の決算短信のとおり、中間配当金につきましては**1株当たり33円**、期末配当は**1株当たり33円**を予想しています。

配当実績推移



	中間	期末	合計
2024年12月期	28円	29円	57円
2025年12月期	28円	38円	66円
2026年12月期（予想）	33円	33円	66円

本資料について

本資料に記載されている業績予想は、慎重に策定しましたが、当社グループで現在入手可能な情報から得られたものを前提に策定しており、リスクや不確定要素が含まれております。

実際はさまざまな要因の変化から、実際とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。



カナレ電気株式会社